# 愛知教育大学と愛知県の現職教員が監修・協力!

## ～「主体的・対話的で深い学び」をエネルギー教育で!～

持続可能な社会の実現のためには、電気に関する学習を含む「エネルギー教育」の充実が重要です。本図解集をつくるにあたっておこなった調査では、教員はその重要性・必要性を認識しているが、「電気」に関する既存の教科書や副読本は、「水道」や「ガス」とくらべ、授業で使いにくいという現状がわかりました。これからの学校教育では、子供たちが自ら「気づき」、「興味・関心」を持ち、「主体的に学ぶ」ことができる教材が必要です。本図解集は、「主体的・対話的で深い学び」を強く意識した教材として、さらにキャリア教育の観点においても「社会に開かれた教育課程」の一端を担う教材となるように工夫しました。本図解集が電気・エネルギーの教育に心を砕いている先生方の役に立ち、持続可能な社会を創造するこれからの市民の育成に少しでも貢献できることを願っています。

土屋先生

監修・協力した愛知教育大学の先生

- ●土屋　武志　（社会科教育講座 元附属名古屋小学校長）
- ●京免　徹雄　（筑波大学人間系）
- ●磯部　征尊　（技術教育講座）
- ●江島　徹郎　（教育ガバナンス講座）
- ●本多　満正　（技術教育講座）
- ●阿部　亮吾　（社会科教育講座）